

[特集]福祉作業所スマイル工房の役割。

社会福祉法人そよかぜの機関紙

第133号

発行2018.4.15

年4回発行

社会福祉法人そよかぜ

羽村市栄町3-3-1

042-578-0855

fax.042-578-0466



# そよかぜだより



スマイル工房新築工事中の様子を対岸から撮影。

## [特集]

## スマイル工房の役割。

新スマイル工房の新築工事に伴い、近隣の方々や上水通り町内会の皆様には、工事車両の増加や建設騒音、振動など多大な迷惑をおかけしており、

大変申し訳ありません。現在、5月末の完成を目指して工事を進め、

10月の開所へ向けて諸準備に努めているところです。

今号のそよかぜだよりでは、精神障害はどのような障害なのか、

そして、スマイル工房がどのような施設なのか、お伝えすることができればと考えております。



私がスマイル工房所長の  
河村 茂です。

## 心の病と精神障害。

精神疾患は様々な原因が相互に影響し合って起こります。うつ病や統合失調症は、もともとその人が持っている神経の過敏さやストレスに対する弱さなどに、日常的なストレスや生活環境などが相互に作用して、脳内の神経の情報を伝達する物質(神経伝達物質)のバランスが崩れる事により引き起こされると考えられています。単に遺伝や親の育て方、性格などが原因ではありません。

精神疾患が起こると、その症状から様々な生活のしづらさが生まれます。精神疾患に生活のしづらさがある状態を精神障害と呼びます。生活のしづらさは、意欲がわからない(うつ状態)、人のいるところに出たくない(引きこもり)、楽しいと感じられない、人との交流が苦手、根気が続かない、常に緊張感がある、身体がだるい、考えがまとまらないなど、その人が感じる大変さやつらさとともに様々な形で現れます。

# 精神疾患の回復過程と支援機関。

精神疾患の経過は統合失調症を例にすると4段階に分けられます。

**前兆期**=不眠やイライラ感など。

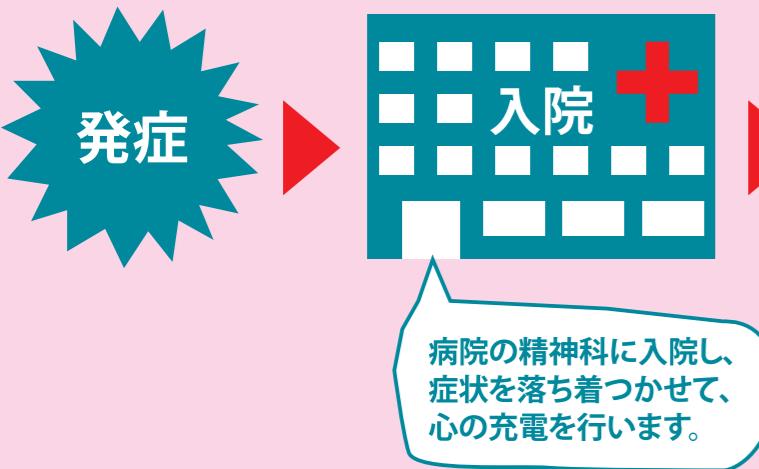
**急性期**=脳の機能が働き過ぎで、不安や興奮が活発な状態。

**消耗期**=急性期の激しい状態でエネルギーが消耗したいわゆる“病みあがり状態”。

**回復期**=休息が取れたことで状態が安定し、活動の範囲やできる事が増えてくる状態。

もちろん、症状の程度や経過には個人差があります。精

## 精神科医療

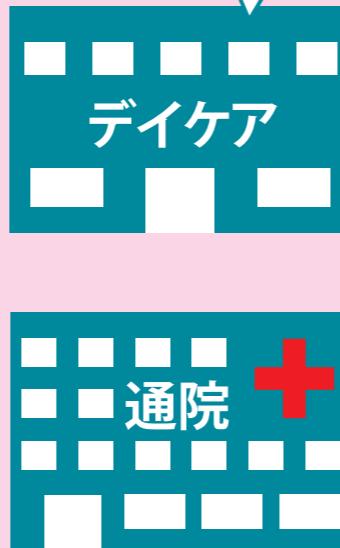


特に特有なのは回復段階に向かう前に、しっかりと心の充電を行う**消耗期**があることです。

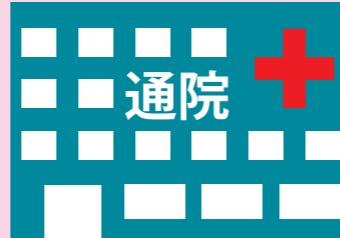
前兆期、急性期、消耗期までは主に医療機関が関わりますが、回復期に入ると医療機関の他に様々な支援機関が関わります。消耗期や回復期の初期段階では、医療機関に附置している**デイケア**を利用することも有効です。ここでは、集団の場に慣れる、創作活動しながら心の安定を図る、コミュニケーション技術を身に付ける、活動の幅を広げていくなどのリハビリが行われます。回復期の後半になるとさらに気持ちのゆとりが出てきて、「仕事をしたい」、「一人暮らしをしたい」、「仲間をつくりたい」など、何かしようという意欲が湧き、人としてぐ

神疾患であっても、身体疾患と同じような回復過程をたどります。「脳梗塞」を例にすると、前兆期には、手足のしびれ、ろれつが回らくなるなどの症状。急性期には、手術や治療により心身機能が低下する安静状態。そして回復期にあたる、運動機能や認知機能の低下を防ぐためのリハビリを行うという流れになります。精神疾

精神疾患は生活リズムが乱れやすい症状が多いため、デイケアに通い生活リズムの安定を維持する努力が重要です。また、一緒に利用している仲間とは、同じ体験や、つらい経験をしてきたからこそわり合え、受け止めもらえることも多く、人とのつながりを大切にして社会参加を進めていくことも重要です。デイケアは病気や障害で失った自尊心や生活、人生などを取り戻すリカバリーの場でもあります。



退院



自然で、より積極的な感情が生まれます。この時期には地域活動支援センターや就労系通所サービス事業所(就労移行支援・就労継続支援A型・B型)などの障害福祉サービスが関わります。一方、一人暮らしをしたいと願う人への練習の場としてグループホームやショートステイ(短期入所)と呼ばれる、居住系の福祉施設が関わります。就労系福祉サービスの先には就労支援センターや障害者職業センター、ハローワークなど就労専門の相談機関がサポートを行います。このように、精神疾患が回復するにつれて当事者を取り巻く支援体制も医療から福祉へと軸足が移り、支援の種類も多くなっていきます。

## 計画相談支援

障害福祉サービス等の申請に係る支給決定前に、サービス等利用計画案を作成し、支給決定後に、サービス等利用計画の作成を行います。その後、支給決定されたサービス等の利用状況の検証(モニタリング)を行い、サービス事業者等との連絡調整等を行います。

## [特集]

# スマイル工房の役割。

## 一般就労

### 就労定着支援

平成30年度に新設された就労系福祉サービスです。就労移行支援や就労継続支援などを利用した後、一般就労した障害者を対象に、就労に伴う生活面の課題に対応できるよう、勤務先の企業や医療機関等との連絡調整、生活リズムや体調管理、金銭などの生活面に関する相談、指導・助言などを行うサービスです。

### 就労移行支援

一般企業等への就労を希望する人に、一定期間、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。

### 就労継続支援

一般企業での就労が困難な人に、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。雇用契約を結ぶA型と、雇用契約を結ばないB型があります。

### 住まいの場

#### 共同生活援助(グループホーム)

夜間や休日、共同生活を行う住居で、相談や日常生活上の援助を行います。また、入浴、排せつ、食事の介護などの必要性が認定されている方にはサービスも提供します。さらに、入居者間の交流を保ちながら一人で暮らしたいというニーズに応えるためにサテライト型住居があります。

定期的な通院や薬物療法等の治療のため精神科医療と関わりを持ち続け、症状の安定や回復を心がけます。

# 福祉作業所スマイル工房の機能と役割。

福祉作業所スマイル工房は就労継続支援B型なので、回復期後半の段階にあり、働きたいという意欲がある人たちが主な対象となります。そして、当事業所が果たしている役割は大きくわけて二つあると考えます。

一つは、働くために必要な精神面の安定を維持し機能を回復させる役割です。働きたいという意欲を持たれた人が、実際に集団で働く場を得る事で、以下のようないい効果が期待できます。

- ①達成感を得られ、さらなる意欲の向上に繋がる。
- ②周囲からの評価が高まり自尊心が生まれる。

③規則正しい生活や、社会性を身につけることができる。

④人間関係が広がり孤立感が解消されるなど、生活のしのぎを改善する。

スマイル工房はまさに集団で働く場なので、これらのプラス効果を生み出しながら、働くために必要な精神面の安定を回復させることができます。

また、スマイル工房の利用者の通所理由や目的としては、生活リズムが整えられる、引きこもらず日中の活動場所になる、対人関係の練習のためなどをあげる

方が多いです。このように精神面の安定、働く上で必要な能力や習慣を身に付けたいと願う利用者からの要望に応えていく役割も、スマイル工房は担っています。

もう一つは、いずれ一般就労を目指す方に対して、次の職場に向けた**実地練習の場**としての役割です。言



定期的に行っている利用者ミーティング。

い換えれば、一般企業等で働き続けるために必要な準備を行う場でもあります。挨拶や報告連絡相談、身だしなみ、健康管理、対人コミュニケーション技術のほか、企業等で求められる働く力を養うために、作業活動等

を通じて身に付けていくことを目指しています。

精神障害は、精神疾患という病気の部分と病氣に起因する**生活のしづらさ**を併せ持った状態なので、薬や精神療法といった医療と、機能を回復させる訓練であるリハビリテーションが両輪として進められます。そのような中で、スマイル工房のような施設は**生活のしづらさ**を軽減し、その方が本来持っている機能を回復させるリハビリテーションとしての役割を担っていると言えます。



新スマイル工房地図

## そよかぜ役員が工事中の様子を視察しました。



建築中の敷地内を視察する、当法人の役員たち。



建設会社の担当者から工事状況の説明を受ける野崎理事長(中)と、加藤副理事長(左)。



完成予想図を見ながら工事状況の説明を受ける。

## スマイル工房新築工事進捗状況のご報告。

昨年9月から、羽村市玉川2丁目3-2の市有地において、本格的な工事が始まった福祉作業所スマイル工房の新築工事も、地域の皆様や東京都・羽村市行政当局、関係諸機関など多くの方々のご理解とご協力のもと、現在のところ全体の6割強の進捗率となっています。工事に際しましては、大型工事車両の往来や、工事用重機による騒音や振動など、地域の皆様には多大なるご迷惑をおかけしておりますが、幸いにも皆様のあたた

かいご理解ご協力を頂きながら、今まで事故などの大きな問題が発生することもなく今日に至っています。関係者一同、心より厚く御礼申し上げます。この後本工事は、内装や外構などの仕上げに向けた作業を進め、5月末には施設建物が完成する予定です。地域の皆様には今しばらく、ご迷惑をおかけいたしますが、法人、設計監理、施工など、工事関係者一同、より一層気を引き締めてまいります。今後とも、宜しくお願い申し上げます。



## 5大疾病について

今から7年前になりますが、厚生労働省の発表において、精神疾患の患者数が約323万人に上り、ガンの152万人の2倍を超える推移を迎えました。国も職場でのうつ病等や高齢化に伴う認知症の患者数が年々増加していることから国民に広く関わる疾患として重点的な対策が必要と判断されました。そこで、ガン、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病

の4大疾病に、新たに精神疾患を加えて「5大疾病」とする方針が決まりました。新たに加わった精神疾患は地域医療の基本方針となる医療計画に盛り込むべき疾病として指定され、医療をはじめ福祉施策においても変革を迫っています。精神疾患は決して他人事ではなく、国の施策に合わせて地域福祉の向上としても取り組むべき課題となっています。

## コラム「福祉の時をつかむ」

精神疾患は歴史的に偏見の目にさらされることも多々ありました。当法人としても取り組むべき課題であり、新築移転を控えているスマイル工房の担う役割は大きなものあります。紆余曲折あろうかと思いますが地域の方々と共に笑い合えるような、そんな新設スマイル工房をと願っております。

そよかぜホームページ <http://soyokaze-hamura.com>

## 各事業所からのお知らせ



### 福祉作業所ひばり園

羽村の堰ではさくらまつりが行われており、たくさんの人がありました。その中、利用者の方々はいろいろある屋台の中から興味のあるものや食べたいものを見てまわり、焼きそば、クレープ、お好み焼きなど買ったものを桜の木の下で食べました。他にも、猿まわしが行われており、披露されるたくさんの芸にみなさん感激したりと、いつもとは違った時間を楽しみました。

### リサイクルショップくれよん

おかげさまで、リサイクルショップくれよんはこの4月で7周年を迎えました。7周年

記念イベントとして、利用者スタッフそれぞれが「7」をモチーフとしたカードを下げて、いらした皆さんにちょこっとしたプレゼント(くれよんでも販売している、味のしっかりした美味しいチョコレートです♥)をお渡しました。

今年も思わず行きたくなる、工夫を凝らした展開で、スタッフ・利用者一同、心よりお待ちしています。くれよんから目が離せません!



### 福祉作業所スマイル工房

おかげさまでバレンタインデー、ホワイトデーのハート型ミックスクッキーは大好評をいただき、各販売先ではすぐに完売してしまう人気でした。3月中旬からはお

花型のクッキーを販売開始いたしました。引き続きわんこ型、にゃんこ型クッキーの販売もしていますので、どうぞよろしくお願いします。



### 障害者就労支援センター エール

エールは、社会福祉法人そよかぜが羽村市の区市町村障害者就労支援事業の委託を受け、平成20年9月に開設した就労支援センターです。羽村市在住の障害のある方で、一般企業等への就職を希望されている方やすでに働いている方を対象に、就労に関するご相談や支援を行なっています。

利用時間：月曜～金曜日、午前9時～午後5時。各月の第一土曜日は開所。  
※ご相談は予約をお願い致します。

## 資源回収のお問合せは「そよかぜ」へ。

### 編集後記

春が苦手です。急に暑くなかったかと思えば、また寒くなるという気温の変化や花粉症などによるのか、気持ちや気分も落ち着きません。しかし、食事ができてよく眠れて、出勤できている世間の人からすると、この悩みはちょっとしたことなのかもしれません。でも、人によっては「ちょっとしたこと」ではなく、つらい感じることもあり、本人にしかわからないような、そのちょっとした積み重ねが心の病につながることもあります。これは意外と他人事ではないのかもしれません。

## 各事業所の連絡先



### 社会福祉法人そよかぜ事務局

☎ 042-578-0855

### 福祉作業所ひばり園

☎ 042-555-5512

### 福祉作業所スマイル工房

☎ 042-578-2723

### リサイクルショップくれよん

☎ 042-578-2575

### 羽村市障害者就労支援センター エール

☎ 042-570-1233

### 指定特定相談支援事業所ゆい

☎ 042-555-5512